

日本の文化を通じた交流や体験ができる施設 甘味茶房「さのまち庵」がオープン！！

泉佐野市（市長：千代松 大耕）はインバウンド客をはじめとした観光客の滞在や周遊を促進し、文化の発信や地域経済の発展、持続可能な観光の実現に繋げていくことを目的とした日本文化等を体験できる施設、甘味茶房「さのまち庵」を2025年5月11日（日）にオープンいたします。

泉佐野市は、関西国際空港から電車で5分の好立地にあり、インバウンドのお客様で、日本でのラストステイを過ごされる方も多く、本市の魅力を知っていただく施設として、また、家事や育児などの隙間時間で働くことを希望する女性たちに向けた拠点として、自分の持つ可能性を広げるためのチャレンジできる場所として女性の社会進出支援から、女性活躍支援へもつなげていくことを目指していく施設となります。

つきましては、同日11時30分からオープニングセレモニー、正午から13時までお披露目会を開催いたしますので、取材ご希望の報道関係者様は、下記問い合わせ先まで事前にご連絡いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

【甘味茶房「さのまち庵」について】

名称：甘味茶房「さのまち庵」

住所：泉佐野市元町1-2

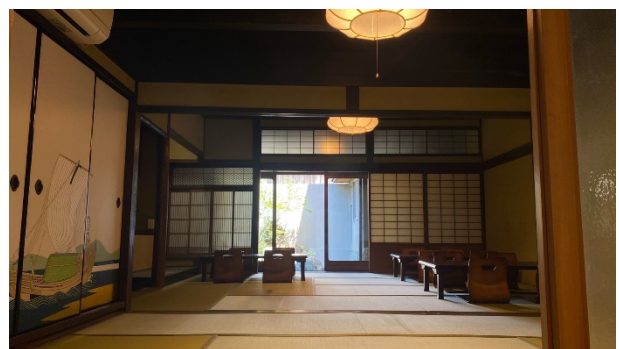
営業時間：10時～16時（定休日：月曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌平日が店休日）

甘味茶房「さのまち庵」は、南海泉佐野駅から徒歩5分程にある元酒屋さんの物件をリノベーションしています。大正時代に建てられたこの建物は、その風情が今も残っており、建具や襖の一部をそのまま使用しています。新しい要素も交えながら、古き良きものを、後世に引き継いでいければと思っています。

そして、日本遺産に認定されている北前船の襖絵をアーティストの方に描いていただき、市の歴史や日本遺産の周知、さの町場のことを広く知っていただければと思います。

メインのお団子に使用するお餅は、もち米と米粉をブレンドし、もっちりとした弾力とすっとほどける歯ざわりが特徴で、店内で一つ一つ丁寧に手作りしています。その美味しさとこだわりの食感をぜひご堪能ください。さらに、地元や近隣の果物や食材も使用し、季節なりのメニューもご準備させていただく予定です。

店舗入り口フロアスペースは、甘味処として和菓子を味わっていただくカフェスペースとして、1階、2階の畳スペースでは、インバウンド向けの茶道や和菓子作りといった体験スペースと、女性活躍推進につなげるためのワークショップやセミナーを今後開催予定しています。





『泉佐野市について』

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。日本遺産にも認定された中世日根荘の風景が残る山間部の景観と、大阪湾に面する臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。平成6年に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

泉佐野市役所：<https://www.city.izumisano.lg.jp/>

【報道関係者お問い合わせ先】

・泉佐野市生活産業部まちの活性課 担当：今西・貝塚・上原
TEL：072-469-3131
E-mail：kankou@city.izumisano.lg.jp